資料6

年度評価を実施した他県の状況

	国立大学法人	広島県	東京都	大阪府	秋田県	岩手県	長崎県	横浜市	北九州市	福島県	滋賀県	山口県	福岡県	熊本県	大分県	札幌市	名古屋市	大阪市
自己評価基準・大学	Ⅳ:年度計画を上回って実施している Ⅲ:年度計画を十分に実施している Ⅱ:年度計画を十分に実施していない Ⅰ:年度計画を実施していない	Ⅳ:年度計画を上回って実施している。 Ⅲ:年度計画を順調に実施している。 Ⅱ:年度計画を十分に実施していない。 Ⅰ:年度計画を大幅に下回っている。	S:年度計画を当初予定より大幅に上回って実施している。(顕著な実績又は特に優れた成果が認められるもの) A:年度計画を当初予定どおり実施している。(達成度がおおむね 90%以上と認められるもの) B:年度計画の実施状況が当初予定を下回っている。(達成度がおおむね 60%以上 90%未満と認められるもの) C:年度計画の実施状況が当初予定を大幅に下回っている。若しくは年度計画を実施していない。(達成度が60%未満と認められるもの)	Ⅴ:年度計画を大幅に上回って実施している Ⅳ:年度計画を上回って実施している。 Ⅲ:年度計画を順調に実施している Ⅱ:年度計画を十分に実施できていない。 Ⅰ:年度計画を大幅に下回っている。	－	A:計画通り進んでいる B:概ね計画どおり進んでいる C:やや遅れている D:重大な改善事項がある	Ⅳ:年度計画を上回って実施している。 Ⅲ:年度計画を順調に実施している。 Ⅱ:年度計画を十分に実施できていない。 Ⅰ:年度計画を実施していない。	A～Dの4段階で評価する。 ①視点 法人は、市民の視線に留意し、法人が行う内部評価に際して用いる指標や基準・結果・活用についてできる限りわかりやすく説明すること。 ②体制 法人は説明責任の観点から、目標の達成にかかる組織内の責任の所在を明確にし、法人の長がリーダーシップを発揮できる推進体制を確立すること。	Ⅳ:年度計画を上回って実施している Ⅲ:年度計画を概ね順調に実施している Ⅱ:年度計画を十分に実施できていない Ⅰ:年度計画を実施していない	A:年度計画を上回って実施している。 B:年度計画を予定どおりに実施している (達成度が概ね90%以上) C:年度計画を下回って実施している(達成度が概ね 60%以上90%未満) D:年度計画を大幅に下回っている又は実施していない (達成度が60%未満)	Ⅳ:年度計画を上回って実施している Ⅲ:年度計画を概ね順調に実施できている Ⅱ:年度計画を十分に実施できていない Ⅰ:年度計画を実施していない	5:年度計画を十二分に達成(達成度が120%以上であるとき) 4:年度計画を十分達成(達成度が 100%以上 120%未満であるとき) 3:年度計画を概ね達成(達成度が90%以上 100%未満であるとき) 2:年度計画はやや未達成(達成度が70%以上90%未満であるとき) 1:年度計画は未達成(達成度が70%未満であるとき)	A(+):年度計画を大幅に上回って実施している。 A:年度計画を上回って実施している。 B:年度計画を十分に実施している。(達成度おおむね9割) C:年度計画を十分には実施していない。(達成度おおむね6割以上9割以下) D:年度計画を大幅に下回っている。(達成度6割未満)	A:年度計画を十分実施 B:年度計画をおおむね実施 C:年度計画を下回っている D:年度計画を大幅に下回っている。又は、実施していない	Ⅳ:年度計画を上回って実施している Ⅲ:年度計画を順調に実施している(達成度が概ね7割以上と認められるもの) Ⅱ:年度計画を十分に実施できていない(達成度が概ね7割未満と認められるもの) Ⅰ:年度計画を実施していない	Ⅳ:年度計画を上回って実施している。 Ⅲ:年度計画を十分に実施している。 Ⅱ:年度計画を十分には実施していない。 Ⅰ:年度計画を実施していない。	Ⅳ:年度計画を上回って実施している Ⅲ:年度計画を順調に実施している Ⅱ:年度計画を十分には実施していない Ⅰ:年度計画を実施していない、または大幅に下回っている	特に進捗している:当該年度中に予定より早期に実施した場合。中期計画期間中に、予定より早期に実施が見込める場合。成果の質又は量が当初の目標を上回る場合 進捗している:当該年度中に実施した場合。中期計画期間中の予定の時期に実施が見込める場合 おおむね進捗している:実施時期が次年度の第1四半期にずれこむが確実な実施が見込める場合。中期計画期間中に、予定より1年程度の遅れで実施が見込める場合 実施にあたって課題がある:当該年度中に実施できなかった場合。中期計画期間中の実施について、計画の設定そのものに問題がある場合
段階	4	4	4	5	－	4	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4	4
数値	×	○	○	×	－	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	×
小項目・大項目別評価・評価委員会	1 中期目標・中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある(評価委員会が特に認める場合) 2 目標・計画の達成に向けて順調に進んでいる(すべてⅣまたはⅢ) 3 目標・計画の達成におおむね順調に進んでいる(Ⅳまたは Ⅲの割合が9割以上) 4 目標・計画の達成のためにはやや遅れている(Ⅳまたは Ⅲの割合が9割未満) 5 目標・計画の達成のためには重大な改善事項がある(評価委員会が特に認める場合) ※小項目はなし	AA:特筆すべき進行状況にある。(評価委員会が特に認める場合) A:年度計画を順調に実施している(すべてⅢ～Ⅴが9割以上) B:年度計画をおおむね順調に実施している。(達成度が概ね9割以上) C:年度計画をやや遅れている。(達成度が概ね6割未満) D:重大な改善事項がある。(評価委員会が特に認める場合) ※大小同じ	1:年度計画を順調に実施している。 2:年度計画をおおむね順調に実施している。 3:年度計画を十分に実施できていない。 4:業務の大幅な見直し、改善が必要である。 ※小項目はなし	S:特筆すべき進行状況(特に認める場合) A:計画どおり(すべてⅢ～Ⅴ) B:おおむね計画どおり(Ⅲ～Ⅴが9割以上) C:やや遅れている(Ⅲ～Ⅴが9割未満) D:重大な改善事項あり(特に認める場合) ※小項目は自己評価と同じ5段階	S:特に優れた実績を上げている(評価委員会が特に認める場合) A:年度計画を順調に実施している(達成度が概ね90%以上と認められるもの) B:年度計画を概ね順調に実施している(達成度が概ね70%以上90%未満と認められるもの) C:年度計画を十分に達成できていない(達成度が70%未満と認められるもの) D:業務の大幅な改善が必要である(評価委員会が特に認める場合) ※大小同じ	AA:特筆すべき進行状況にある(特に認める場合) A:計画通り進んでいる(計画を達成した場合) B:概ね計画どおり進んでいる(8割以上～10割未満) C:やや遅れている(6割以上～8割未満) D:重大な改善事項がある(6割未満) ※大小同じ	1 特筆すべき進行状況にある(特に認める場合) 2 計画通り進んでいる(すべてⅢ～Ⅳ) 3 おおむね計画通り進んでいる(Ⅲ～Ⅳの割合が9割以上) 4 やや遅れている(Ⅲ～Ⅳの割合が9割未満) 5 重大な改善事項がある(特に認める場合) ※大小同じ	A:年度計画を上回って実施している B:年度計画を順調に実施している C:年度計画を十分に実施できていない D:年度計画を実施していない ※大小同じ	A:特筆すべき進行状況(評価委員会が特に認める場合) B:計画どおり(すべてⅣまたはⅢ) C:概ね計画どおり(ⅣまたはⅢの割合が9割以上) D:やや遅れている(ⅣまたはⅢの割合が9割未満) E:重大な改善事項がある(評価委員会が特に認める場合) ※小項目は自己評価と同じ4段階	Ⅰ:年度計画を十分に実施できている Ⅱ:年度計画をおおむね実施できている Ⅲ:年度計画を十分に実施できていない Ⅳ:年度計画を実施できていない ※大小同じ	S:特筆すべき進行状況にある(評価委員会が特に認める場合) A:計画どおり進んでいる(全てⅣまたはⅢ) B:概ね計画どおり進んでいる(ⅣまたはⅢの割合が9割以上) C:やや遅れている(ⅣまたはⅢの割合が9割未満) D:重大な改善事項がある(評価委員会が特に認める場合) ※小項目は自己評価と同じ4段階	S:中期計画の進捗は優れて順調(4.3 以上) A:中期計画の進捗は順調(3.5 以上4.2 以下) B:中期計画の進捗は概ね順調(2.7 以上3.4 以下) C:中期計画の進捗はやや遅れている(1.9 以上2.6 以下) D:中期計画の進捗は遅れている(1.8 以下) ※大小同じ	S:特筆すべき進捗状況にある。(評価委員会が特に認める場合) 4:順調に進んでいる。(すべてAまたはB) 3:おおむね順調に進んでいる。(AまたはBの割合が9割以上) 2:やや遅れている。(AまたはBの割合が9割未満) 1:重大な改善事項がある。(評価委員会が特に認める場合) ※大小同じ	1:年度計画を順調に実施している(すべてA又はB) 2:年度計画をおおむね順調に実施している(A又はBが8割以上) 3:年度計画を十分に実施している(A又はBが8割未満) 4:業務の大幅な見直し、改善が必要である(評価委員会が特に認める場合) ※小項目なし	S:特筆すべき進行状況である(評価委員会が特に認める場合) A:計画どおり進んでいる(すべてⅢ～Ⅳ) B:おおむね計画どおり進んでいる(Ⅲ～Ⅳの割合が9割以上) C:やや遅れている(Ⅲ～Ⅳの割合が9割未満) D:重大な改善事項がある(評価委員会が特に認める場合) ※小項目は自己評価と同じ4段階	S:特筆すべき進捗状況にある(評価委員会が特に認める場合) A:計画どおり進捗している(小項目評価の結果がすべてⅣ又はⅢ) B:おおむね計画どおり進捗している(小項目評価の結果に係るⅣ又はⅢの割合が9割以上) C:やや遅れている(小項目評価の結果に係るⅣ又はⅢの割合が9割未満) D:重大な改善事項がある(評価委員会が特に認める場合) ※小項目は自己評価と同じ4段階	S:特筆すべき進行状況(特に認める場合) A:計画どおり(すべてⅢ～Ⅳ) B:おおむね計画どおり(Ⅲ～Ⅳが9割以上) C:やや遅れている(Ⅲ～Ⅳが9割未満) D:重大な改善事項あり(特に認める場合) ※小項目は自己評価と同じ4段階	年度計画の小項目ごとに、法人の自己評価の妥当性について確認を行う。 ※小項目ごとの評価を総合的に勘案し、大項目ごとに、簡潔な文章により、総合的な評価を行う。
段階	5	5	4	5	5	5	5	4	5	4	5	5	5	4	5	5	5	－
数値	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×

修正案

S:特筆すべき進行状況にある。(評価委員会が特に認める場合)
A:年度計画を順調に実施している(すべてⅢ～Ⅳ)
B:年度計画をおおむね順調に実施している(Ⅲ～Ⅳの割合が9割以上)
C:年度計画をやや遅れている(Ⅲ～Ⅳの割合が9割未満)
D:重大な改善事項がある(評価委員会が特に認める場合)

※小項目は、自己評価と同じ4段階

段階	5
数値	○